

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry)  
 地方公共団体:大分県  
 調査地点:大分川河口(大分市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	270	4.5	12
[1-1] モノクロロビフェニル類	6.1	0.1	0.3
[1-2] ジクロロビフェニル類	45	1	3
[1-3] トリクロロビフェニル類	100	0.5	1.2
[1-4] テトラクロロビフェニル類	64	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (# 77)	1.6	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナー-PCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (# 81)	nd	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	30	0.4	1.1
[1-5-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (# 105)	2.3	0.3	0.8
[1-5-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 114)	nd	0.2	0.4
[1-5-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 118)	5.1	0.4	1.1
[1-5-4] コプラナー-PCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 123)	nd	0.3	0.8
[1-5-5] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (# 126)	nd	0.2	0.5
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	16	0.6	1.6
[1-6-1] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 156)	tr(0.6)	0.3	0.8
[1-6-2] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (# 157)	nd	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナー-PCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 167)	nd	0.4	1.0
[1-6-4] コプラナー-PCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (# 169)	nd	0.3	0.8
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	3.7	0.6	1.5
[1-7-1] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (# 170)	tr(0.8)	0.5	1.4
[1-7-2] コプラナー-PCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 180)	tr(1.4)	0.6	1.5
[1-7-3] コプラナー-PCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (# 189)	nd	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.4	1.0
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	15	3	7
[4] ディルドリン	tr(4)	2	5
[5] エンドリン	nd	0.4	1.1
[7] クロルデン類	39	2.5	6.5
[7-1] <i>cis</i> -クロルデン	11	0.4	1.1
[7-2] <i>trans</i> -クロルデン	12	0.5	1.3
[7-3] オキシクロルデン	nd	0.9	2.2
[7-4] <i>cis</i> -ノナクロル	5.7	0.4	1.1
[7-5] <i>trans</i> -ノナクロル	10	0.3	0.8
[8] ヘプタクロル類	nd	1.8	4.7
[8-1] ヘプタクロル	nd	0.7	1.8
[8-2] <i>cis</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.2	0.6
[8-3] <i>trans</i> -ヘプタクロルエポキシド	nd	0.9	2.3
[10] マイレックス	nd	0.4	0.9
[11-1] $\alpha$ -HCH	1.6	0.6	1.5
[11-2] $\beta$ -HCH	3	1	3
[11-3] $\gamma$ -HCH (別名:リンデン)	nd	1	3
[11-4] $\delta$ -HCH	nd	0.5	1.4

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査  
 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry)  
 地方公共団体:大分県  
 調査地点:大分川河口(大分市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.20	0.40
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	1.4	3.6
[13-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル (#153)	nd	0.4	1.0
[13-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモビフェニル (#154)	nd	0.2	0.6
[13-3] 2,2',4,4',6,6'-ヘキサブロモビフェニル (#155)	nd	0.1	0.3
[13-4] 2,3,3',4,4',5-ヘキサブロモビフェニル (#156)	nd	0.4	1.0
[13-5] 3,3',4,4',5,5'-ヘキサブロモビフェニル (#169)	nd	0.3	0.7
[14] ポリブロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	130	47	100
[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類	nd	4	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル (#47)	nd	10	30
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	nd	4	6
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル (#99)	nd	2	5
[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類	nd	3	9
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#153)	nd	1	2
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル (#154)	nd	1	3
[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類	nd	3	7
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#175) 及び	nd	3	7
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル (#183) の合計値			
[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類	nd	4	10
[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類	tr(15)	9	23
[14-7] デカブロモジフェニルエーテル	89	20	40
[15] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	12	2	5
[16] ベルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOA)	30	2	5
[17] ペンタクロロベンゼン	tr(3)	2	5
[18] エンドスルファン類	nd	14	39
[18-1] $\alpha$ -エンドスルファン	nd	10	30
[18-2] $\beta$ -エンドスルファン	nd	4	9
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン類	nd		
	nd	1,200	1,700
	nd		
[19-1] $\alpha$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd		
	nd	280	420
	nd		
[19-2] $\beta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd		
	nd	170	250
	nd		
[19-3] $\gamma$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd		
	nd	260	400
	nd		
[19-4] $\delta$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd		
	nd	250	350
	nd		
[19-5] $\epsilon$ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロデカン	nd		
	nd	210	280
	nd		
[20] N,N-ジメチルホルムアミド	nd		
	nd	2,600	3,200
	nd		

(注1) 検出下限値以上を検出とした。  
 (注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。